



心理

所属 市川児童相談所診断指導課

入庁年 2020年

異動歴 2020年
柏児童相談所診断指導課
2024年
市川児童相談所診断指導課

1 仕事の内容は？

児童心理司は、虐待や障害、非行などこどもに関する様々な相談業務に携わっています。こどもと面接で話をしたり、心理検査を行いながらその子の特性や抱えている気持ちを見立て、保護者や関係機関と話し合いをしながら、そのこどもに必要な支援を検討していきます。

2 志望理由は？

児童の気持ちに寄り添うことができる業務に携わりたいと思い、児童相談所の児童心理司という職種を知りました。心理職の採用数が他県に比べ多く、こどもの心理面のアセスメントやサポートに注力していると感じ千葉県を選びました。

3 仕事のやりがいは？

こども一人ひとりに異なる事情があるため、経験を積んでも、最適な対応を日々考える中で悩むことも多いです。研修や意見交換を通じて専門性を高め、他機関と連携しながら支援を行い、変化を感じることでやりがいを実感しています。

4 印象に残った仕事は？

担当となったものの、なかなか面接に応じなかったこどもと、2年間手紙の関わりを続け、面接が実現。関係を築き笑顔も見られるように。成果がすぐに出なくとも、日々の積み重ねが結果に繋がることを実感しました。

5 県職員として働くことで発見できた千葉県の新しい魅力は？

専門性が求められる職種であり、常に学び、成長することが必要です。千葉県では、各所属や県職員全体で様々な研修が実施されており、面接や心理検査の技術の向上やこどもへの支援の質を上げることが目指すことができます。

6 職場の雰囲気は？

こどもへの支援は児童心理司だけでなく、児童福祉司をはじめ様々な職種の職員とチームとなって考えています。お互いの考えや意見を尊重しながら話し合いができ、上司や同僚にも気軽に相談ができる、温かみのある雰囲気があります。

7 休日や退庁後の過ごし方は？

映画を見たり、おいしいものを食べてゆっくりする時間を取ることが多いです。また、友人と食事や買い物などの外出に行くことや、年次休暇を取って旅行に行くこともあります。

8 一日のスケジュール

- 8:30 ● 出勤 メールやスケジュールの確認・調整
- 9:00 ● 一時保護児童との面接
- 11:00 ● 担当児童のカンファレンス
- 12:00 ● 昼休憩
- 13:00 ● 児童福祉司との打ち合わせ
- 14:00 ● 保護者との面接
- 16:00 ● 面接記録や面接時に使用する資料の作成
- 17:15 ● 退庁

